

## 川島町地域防災計画（改訂素案）に対する 意見の概要と町の考え方

提出者数 1名

提出件数 1件（電子メール）

### 提出案件内容

夜間の大雨の中の避難・決壊後の浸水中の避難（川島町最悪の事態・避難住民の危険行動）等を想定すると身近な場所の高台を住民は選ばざるを得ないのではと考えます。結果、誰も把握できない住民が各所に多数取り残される事になるのではと考えます。いざと言う時に住民が確実に選択できる避難場所（高い所）を出来るだけ多く提案し、具体化して行く事が住民に安心感を与え、より安全に避難出来る様になると考えます。

### 提案案件に関する町の考え方

洪水ハザードマップによると町の全域が浸水すると想定されており、浸水想定区域外への避難が必要と考えますが、緊急的に避難できる場所を町内に確保することも必要と考えております。町内の高台として、学校が考えられますが、収容可能人数にも限界があるため、3階建て以上の堅牢な構造物を所有する企業に対して、安全確保の観点から緊急時に一時的に避難できる場所を提供できないか、現在、働きかけております。

今回いただいたご意見については、今後の防災対策の参考とさせていただくとともに、水防活動について、引き続き国、県及び関係機関と連携し対応してまいります。